

関係人口創出のモデル事業に採択 「道の駅おおゆ」効果で観光入込数増加 「コモッセ」3年目は過去最高の利用者数



平成30年第5回定例会

平成30年第5回鹿角市議会定例会が5月29日から24日間の会期で開かれ、補正予算案などの議案が審議されました。初日に行われた市長の行政報告の概要は次のとおりです。

■大雨被害と対応

5月18日の大雨では、崖崩れが1件、河川の護岸等の被害が4件、農業用施設の損壊3件が発生したほか、市道7カ所で法面などの崩壊により、一時通行止めとなりました。

崖崩れの発生により自主的避難者を受け入れるため、文化の杜交流館コモッセを避難所として開設したほか、八幡平字永田地内の河川堤防の一部が崩壊し、決壊の可能性もあったことから、避難準備・高齢者等避難開始情報を発令しました。

崖崩れや河川堤防の崩壊は人的被害につながった可能性があることから、県に対し、迅速な応急措置と恒久的な対策を強く要望します。

■山菜採りに伴う遭難事故などの防止

今年度も5月1日から十和田高原地区の市道2カ所の通行を規制し、入山自粛の呼びかけを行っています。

これまで樹海ライン周辺で数件の遭難が発生しましたが、無事、発見救助に至っており、引き続き、関係機関と協力しながら事故防止に努めます。

■移住の促進と交流人口の拡大

4月から新たな移住コンシェルジュ1人を迎え、3人体制で取り組んでおり、移住相談や空き家データベースの管理などについては、3月末で退任した移住コンシェルジュ4人が中心となって運営するNPO法人に委託し、連携

して移住促進体制を整えています。

また、移住予備軍となりうる交流人口の拡大については、国の「関係人口」創出事業の採択を受け、本市への想いがある方々で、「鹿角家」という、1つの大きな家族のようなネットワークを構築していきます。

■地域コミュニティへの支援

昨年度、集落支援員活動事業を活用した5つの自治会のうち、4つの自治会が地域資源などを生かした活性化の取り組みを始めています。

また、新たに2つの自治会で集落の課題や地域資源を把握する状況調査を進めており、引き続き、集落支援員がサポートしながら、自治会の主体的な活動を支援していきます。

■地域医療体制の充実

4月1日から、かづの厚生病院の精神科に常勤医2人が配置され、週5日の診療が可能となり、新患の受け入れも再開されました。

また、4月から地域医療推進員を配置しており、県と連携して本市に縁のある医師に情報提供を行いながら、産婦人科医をはじめとした医師の確保対策を講じます。

■松館しほり大根がGI登録

松館しほり大根が、4月9日付で「特定農林水産物等の名称の保護に関する法律」に基づく地理的表示保護（GI保護制度）に登録されました。

これは、地域の特別な生産方法によって、高い品質や評価を獲得している農林水産物などの名称を

国に登録し、知的財産として保護する制度です。生産者の方々にとって大きな励みとなり、一層の生産意欲の向上が期待されます。

■果樹の栽培拡大

果樹は、例年に比べ野ネズミによる被害がやや多くみられましたが、大きな影響はないと捉えています。

また、今年度から果樹農家の労働力を支援するため、人材確保育成支援事業として、12人の果樹サポーターを育成しており、農家とのマッチングを図りながら、さらなる北限の桃の栽培拡大につなげていきます。

■大型連休中の観光客が増加

「道の駅おおゆ」が4月28日に待望のオープンを迎え、当日は同施設を設計した隈研吾氏のトークショーなど記念イベントを開催し、詰めかけた多くの来場者とともに盛大に祝うことができました。大型連休中の来場者は9日間で約2万4500人となりました。

また、大型連休中の市内の観光客の入り込みについては、観光施設は前年比約2・7%、宿泊施設は約3・4%の増となりました。

これは、十和田湖と八幡平の玄関口に位置する2つの道の駅が連携し相乗効果を生んだものと捉えており、引き続き効果的なプロジェクトやPRを展開しながら、さらなる誘客拡大を図ります。

■管内の雇用情勢

ハローワーク鹿角管内の3月末の有効求人倍率は1・79倍と依然として高い水準で推移しています。これは積極的な支援効果の現れであり、新たな雇用が期待されますが、その一方で、有効求職者数の減少と、求人・求職のミスマッチが生じています。

市では、労働局との雇用対策協定のもと、関係機関と連携しながら、要因分析と対策の検討を進めるとともに、高校生はもとより、Aターン登録者の地元就職を含め、市内企業の人材確保に取り組んでいます。

■大湯環状列石の見学を一部再開

昨年7月以降、熊の出没により、



1 本市と継続的に関わってくださる方と一緒に「鹿角家」の構築を目指します。

2 松館しほり大根栽培組合の山崎氏がGI登録の喜びを児玉市長に伝えました。

3 道の駅おおゆのオープン当日は、多くの来場者で賑わいました。

4 文化ホールをはじめ、さまざまなイベントが行われるコモッセは、多くの方に利用されています。

問 総務課 行政班 ☎ 30-0203